事務事業評価表(内部管理事務等)

評価対象年度	平	成	3	0	年	度
1次評価日(主幹等)	31	年	3	月	31	日
2次評価日(課長等)	31	年	3	月	31	日

1	事業名	広	広域情報化推進事業						コード	162301		
2	担当部課	部	部等 企画政策部 課等 秘書広報課				作成	者 小松	茂			
					総合計画の推進	に向け	て					
		体系	政	策	総合計画の推進	に向け	て	施	策	開かれた	市政運営の	り推進
3	事業概要	予算科目		科目	広域情報化推進費		業務委託 一部委託					
			実施義務		その他(内部事	務等)		国県	補助	なし		
		木	艮拠	法令	なし					-		

●事業の実施内容 (D0)

4	4	事業の概要等	* 対象者 (誰のため)、意図 (どのような状態にしたいのか)
		事業の概要	行政手続のオンライン化の推進
		目対象者	市民・職員
		的 意 図	行政手続のオンライン化の推進による行政サービスの向上

5 事業の実施内容

*30年度に、いつ・どこで・誰が・何を・どのように行ったか、という具体的な内容

- ・長野県電子申請届出サービスの実施
- ・長野県高速情報ネットワークの運用
- ・総合行政ネットワーク(LGWAN)の運用
- ・子育てワンストップサービスの運用管理

前年度の課題 への対応 ながの電子申請サービスの更新に伴い、現状のオンライン手続きを含め、子育でワンストップサービスについても、移行作業を実施した。また、子育でワンストップサービス手続きでは、児童手当の現況届手続きを新たに開始した。

第四次LGWANへの移行を令和元年度に控える中で、実施に向けた計画策定及び予算対応を 行った。

6	ア)	コス	くとの推移	*この事業にかかる費用	[単位:円]		
			区分	28年度	29年度	30年度	31年度 (予算)
C	1))直接事業費 経常経費		1, 661, 005	2, 357, 891	2, 495, 296	3, 847, 000
	[1, 661, 005	2, 357, 891	2, 495, 296	3, 847, 000
	Ī	臨時的	経費	0	0	0	0
		* 臨時	的経費の説明				
C	2).	人件費		560, 000	560, 000	560, 000	560, 000
	[正規職	員の人数(人)	0. 07	0. 07	0. 07	0. 07
C	3) 1	合計コスト (1)+2)		2, 221, 005	2, 917, 891	3, 055, 296	4, 407, 000
	Ī	前年度比			131. 4%	104. 7%	144. 2%
		財源	一般財源	1, 763, 085	2, 158, 086	2, 194, 861	3, 278, 000
	内訳	特定財源	457, 920	759, 805	860, 435	1, 129, 000	
	* 特定財源の説明			県高速情報ネットワ-	-クの広域代表接続に	伴う他市町村からの負	担金収入
<u>a</u>	④ コストに関する補足説明						

イ) 負担金、補助金、交付金の状況

「単位:件、円、%]

17 天正並、11130世、人口並の1070						
負担金補助金		28年度	29年度	30年度	31年度 (予算)	
長野県電子申請届出	件数	1	1	1	1	
システム負担金	金額	222, 173	316, 254	343, 507	302, 000	
長野県高速情報ネッ	件数	1	1	1	1	
トワーク負担金	金額	549, 504	911, 768	1, 032, 523	1, 356, 000	
電子自治体推進事業	件数	0	1	1	1	
負担金	金額	0	214, 471	204, 282	204, 000	
	件数					
	金額					
	件数					
	金額					
ア)の①に含まれる負担金	合計金額	771, 677	1, 442, 493	1, 580, 312	1, 862, 000	
等合計金額及び割合	割合	46. 46%	61. 18%	63. 33%	48. 40%	

●改善の内容 (ACTION)

7 具体的な課題と改善

(事務を正確に実施し、少ない費用で効率的に事業を行う上で、現在課題になっていること) 電子申請サービスについて、多分野におけるサービス拡充を図ることで市民サービスの向上を目指 す。実施にあたっては、現在の受付方法(窓口対応)と電子申請を併用することで事務量の増加が懸 <mark>課</mark> 念されることから、十分な検証が必要である。

全国LGWAN網の第四次LGWAN整備に対応するため、令和元年度に構築を実施する計画であり、業務に与 **題** える影響を最小限とし、継続的かつ安定的なサービス基盤提供を提供開始する必要がある。

(上記の課題をふまえて31年度以降に実施する、具体的な改善の内容)

電子申請サービスについて、子育てワンストップサービスは、国のスケジュール沿った準備を進め、 市民サービスの向上に努めるとともに、市独自のサービスの実施の有無について、実際の運用方法等 を踏まえ慎重に検討を進める。

LGWAN回線の機能及び性能強化については、諏訪広域6市町村共同で冗長化構成を図り、継続的かつ安 |定的なサービス基盤提供を構築する。

方 法

改善開始時期

H31.4

●次年度の計画 (PLAN)

8 次年度の方針	継続して実施	9 施策評価による31年度の優先度 *H29年度施策評価表より転記すること
----------	--------	--